学校番号	414

令和２年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ改訂版 Tutti　教育出版社						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・多様な学習内容を通して音楽文化について理解を深める。
・個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の伸ばすことにより感性を高めていく。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに，感性を高め，個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし，音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	表現・歌唱	【歌唱】 島唄／小さな空／見上げてごらん夜の星を	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:曲想と歌詞が表す情景や心情とのかかわりを理解して歌う。 c: 自分なりのイメージをもち,リズム,速度,旋律，強弱などの要素の働きを生かして歌う。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	表現・器楽	【器楽】 リコーダー:Jupiter ギター:なごり雪／好きにならずにいられない	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:自分なりのイメージをもち，音色，リズム，速度，旋律などの要素とそれらの働きを理解し，表現を工夫して演奏する。 c:楽器の特徴を理解し，いろいろな奏法を身に付けて演奏する。	観察 ワークシート 演奏 演奏の聴取
	鑑賞	【鑑賞】 西洋音楽の鑑賞 悲愴ソナタ／ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら／冬の旅	○			○	a:声や楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわり、音楽を形づくっている要素の働き、楽曲の文化的歴史的背景や作曲者による表現の特徴楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:声や楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解する. 音楽を形づくっている要素の働きや楽曲の文化的・歴史的背景，作曲者による表現の特徴などを理解し，言葉や文章を用いて批評活動をする	観察 ワークシート
2学期	表現・歌唱	【歌唱】 オペラ, ミュージカル, バレエなど You raise me up／椿姫／キャッツ	○	○	○		a:オペラ，ミュージカル，バレエの表現の特徴に関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素の働きと，それらを生かした表現を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	表現・器楽	【器楽】 六段の調／てぃんさぐぬ花	○	○	○		a:我が国や郷土の伝統音楽における曲種の違い・特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:和楽器の音色や奏法の特徴と表現上の効果とのかかわりを感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:和楽器の音色や奏法の特徴を理解し，その特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞	【鑑賞】 トーキング･ドラム 鑑賞:世界の諸民族の音楽	○			○	a:諸民族における声や楽器，身振りなどによる表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽や芸能を通して，それぞれの国や地域の音楽文化や美意識の違いと共通点を理解し，鑑賞した後に批評文を書いたり，感想を述べる	観察 ワークシート
3学期	表現・歌唱	【鑑賞】 からたちの花／君の瞳に恋してる／大きな古時計	○	○	○		a:曲想と歌詞の内容に関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:自分なりのイメージをもち，楽曲にふさわしい表現を工夫して歌う。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている他の声部とのかかわりや音の重なり，全体の調和など、音楽表現に必要な要素を理解し，それらの働きを生かして歌う	観察 ワークシート
	鑑賞	鑑賞：ラプソディー・イン・ブルー／アルヴァマー序曲	○			○	a: 曲想と歌詞が表している情景や心情に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ｄ：他の声部とのかかわりや音の重なりを理解し，全体の調和を意識した表現を追求したり，楽曲を鑑賞する	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
　　c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野は a, d の２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。